

第1回「人工湿地研究会」セミナーのご案内

近年、欧米を中心に人工湿地（Constructed Wetland）を利用した排水処理技術は低コスト・省エネルギーの排水処理技術として生活排水、産業排水、農業排水等の各種排水処理に対して広く適用しています。一方、わが国では2005年、北海道別海町にわが国初の搾乳舎排水処理を行う伏流式人工湿地処理システムが完成し、現在では北海道で5例の人工湿地の処理システムが稼働していますが、わが国における取り組みは緒に着いたところではあります。平成21年度、日本水環境学会東北支部では東北地域での人工湿地の実用化・普及を目的に「人工湿地研究会」を設立しました。この度、第1回人工湿地研究会キックオフセミナーを開催いたしますのでご案内いたします。

1. 主催 （社）日本水環境学会東北支部 人工湿地研究会
2. 期日 2009年12月4日（金） 13：10～16：00
3. 場所 東北大学農学部川渡フィールドセンター
大崎市鳴子温泉字逢田 232-3
4. プログラム
 - セミナー 13：10～
 - ・趣旨説明
「人工湿地研究会」幹事 矢野 篤男 （東北工業大学 客員研究員）
 - ・基調講演
人工湿地による排水処理技術：これから目指すもの
「人工湿地研究会」代表世話人 江成敬次郎 （東北工業大学 教授）
 - ・話題提供
川渡フィールドセンター・畜産排水浄化用人工湿地について
「人工湿地研究会」幹事 中野 和典（東北大学大学院 准教授）
 - 現地見学 15：00～
 - ・畜産排水用人工湿地の見学
(東北大学農学部・川渡フィールドセンター内)

5. スケジュール：(仙台駅発着) 仙台駅からマイクロバス等で参ります。

10：30	仙台駅西口駐車場集合
11：00	仙台駅出発
12：00	昼食(あら伊達な道の駅)
12：50	東北大学農学部川渡フィールドセンター到着
13：10	セミナー開始
16：00	東北大学農学部川渡フィールドセンター出発
17：30	仙台駅到着

6. 参加費 無料。 どなたでも参加を歓迎します。定員 21 名 (仙台駅出発の方のみ),
直接, 現地へ行かれる方はこの限りではありません。

7. 交流会 18：30～ 会費 5,000 円程度 (仙台市内)

8. 申込み・問合せ

参加ご希望の方は 12 月 1 日(火)まで下記のところまで e-mail または Fax でお申込下さい。

矢野 篤男

東北工業大学 環境情報工学科

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町 35 番 1 号 循環技術研究施設

Tel & Fax 022-305-3961

e-mail: yano-t@tohtech.ac.jp

以上